わが家の「防災・緊急情報」メモ

非常時・緊急時に連絡してほしい方や、利用してもらいたいわが家の情報です。
災害時に救助の方や、緊急時に救急隊・医療機関・市に情報を提供します。

氏　名		電　話	
住　所			

避難場所	
家族が離ればなれになった時の避難場所	

家族構成連絡先	氏　名	生年月日	電話（携帯・会社・学校）	住　所	メ　モ

家族の緊急情報・救急メモ	氏　名	血液型	持病・アレルギー	常備薬	かかりつけ医療機関
	【メモ】※書ききれなかった内容や、知ってほしい情報（介護情報・救急隊員への伝言など）をお書きください。				

緊急時連絡先	氏　名	間柄	電　話	住　所	メ　モ

防災情報（気象情報等）を収集できるHPのURL

防災情報くまもと	https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/
熊本県統合型防災情報システム	http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/
気象庁	https://www.jma.go.jp/
川の防災情報	https://www.river.go.jp/
合志市堀川ハザードマップ（WEB）	https://www.city.koshi.lg.jp/bousai/list00902.html

災害用伝言ダイヤルの使い方

災害用伝言ダイヤルとは？　災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される「声の伝言板」です。

「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音、再生を行って下さい。

伝言の録音（暗証番号なし）	「171」→「1」→「被災地の方の電話番号（市外局番から）」→	伝言ダイヤルセンターに接続します。
伝言の再生（暗証番号なし）	「171」→「2」→「被災地の方の電話番号（市外局番から）」→	
伝言の録音（暗証番号あり）	「171」→「3」→「被災地の方の電話番号（市外局番から）」→	
伝言の再生（暗証番号あり）	「171」→「4」→「被災地の方の電話番号（市外局番から）」→	

未来輝く産業・定住拠点都市
合志市 Koshi City

堀川ハザードマップ
Horikawa hazard map

合志市WEB版ハザードマップ
右のQRコードよりご覧いただけます。

防災情報お知らせメール
右のQRコードより登録のお手続が出来ます。
お問い合せは交通防災課まで　TEL096-248-1555

避難情報

市では、皆さんの生命に危険が及ぶと判断した場合、「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示（緊急）」を発令し、避難を促します。避難勧告などを発令するときは、さまざまな状況を総合的に判断して発令します。

大雨のとき　大雨のときの避難行動

避難は災害から命を守るための行動です。大雨による災害から身を守る避難行動は、従来、避難勧告等の発令時に行う避難所への避難が一般的でしたが、今後は次のすべての行動を避難行動とします。

- 指定避難所への移動
- 警戒区域等内の自宅などから移動し、安全な場所への避難（公園、親戚や友人の家等）
- 近隣の強固で高い建物等への移動
- 建物内の安全な場所での待避（家屋内の垂直避難）　やむを得ず、家屋内に留まった場合、安全を確保する避難行動として、洪水対策では建物の2階以上高いところへ、土砂災害対策には斜面と反対方向の高い階への移動が有効です。

屋外が安全で移動できる状態のとき　／　屋外が危険な状態などのとき

※特に、河川氾濫の浸水想定区域や土砂災害警戒区域にお住まいの方は、皆さんが早め早めに判断をして、「危ない」と思ったら、ただちに危険な区域から離れる。自主避難をすることが命を守ることになります。

地震のとき

大きな地震に伴って、多くの家屋が崩壊し、その後の余震により家屋が倒壊のおそれがあるとき、又は火災が発生して大規模な延焼拡大のおそれがあるとき。
※ただちに避難所を開設するよう努めますが、時間がかかる場合があります。

火災のとき

大規模に延焼が拡大するおそれがあるとき。

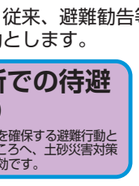
その他

災害が発生するおそれがあるとき。

避難の準備

大 ― 危険度 ― 小

警戒レベル	避難情報など	避難行動（とるべき行動）
警戒レベル5（合志市が発令）	災害発生情報	既に**災害が発生**しています。**命を守るための最善の行動**をとりましょう。
警戒レベル4（合志市が発令）	避難指示（緊急） 避難勧告 ※	**速やかに避難**しましょう。**避難先までの移動が危険と思われる場合**は、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
※避難指示（緊急）は、地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合などに発令されるため、必ず発令されるものではありません。避難勧告が発令された段階で避難をしましょう。		
警戒レベル3（合志市が発令）	避難準備・高齢者等避難開始	**避難に時間を要する人（ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等）とその支援者**は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2（気象庁が発表）	大雨注意報 洪水注意報	避難に備え、ハザードマップ等により、**自らの避難行動を確認**しましょう。
警戒レベル1（気象庁が発表）	早期注意情報（警報級の可能性）	今後、大雨警報などが発表される可能性があります。災害への心構えを高めましょう。



非常時持ち出し品の準備&チェック

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。
事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

非常時用備蓄品（例）

災害復旧までの数日間（最低3日）を生活できるようにチェック☑しましょう。

飲料水

- □ 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター（1人1日3リットルを目安に）
- □ 貯水した防災タンクなど

非常食品

- □ お米（缶詰・レトルト・アルファ米も便利）
- □ 缶詰・レトルト食品
- □ 梅干し・調味料など
- □ ドライフーズ・チョコレート・アメ（菓子類など）

燃料

- □ 卓上コンロ
- □ ガスボンベ
- □ 固形燃料

工具類

- □ スコップ
- □ バール
- □ ジャッキ
- □ ノコギリ
- □ ペンチ
- □ ロープ

その他

- □ 生活用水（風呂・洗濯機などに貯水）
- □ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- □ 調理器具（なべ・やかんなど）
- □ バケツ・各種アウトドア用品など
- □ 皿・コップ・はし
- □ ラップ・アルミホイル・キッチンペーパー・缶切りなど
- □ 簡易トイレ
- □ ろうそく・新聞紙・段ボール・布製ガムテープ・着火ライター・マッチ
- □ スリッパ・長靴
- □ ほうきとちりとり

非常時持ち出し品（例）

携帯ラジオ

- □ ラジオ
- □ 電池（多めに用意）

救急医療品

- □ 常備薬
- □ 傷薬
- □ 風邪薬
- □ 鎮痛剤
- □ 包帯
- □ 胃腸薬
- □ ばんそうこう
- □ 持病薬
- □ マスク
- □ 体温計
- □ お薬手帳

貴重品

- □ 現金
- □ 印鑑
- □ 健康保険証
- □ カード類（コピー）
- □ 予備のキー
- □ 預金通帳
- □ 免許証
- □ 権利証書

懐中電灯

- □ 懐中電灯（できれば一人にひとつ）
- □ 電池（多めに用意）

非常食品等

火を通さないで食べられるもの、食器など

- □ 非常用食品
- □ 缶切り
- □ 紙皿
- □ 水筒
- □ 缶詰
- □ ミネラルウォーター
- □ 栓抜き
- □ 紙コップ
- □ アレルギー対応の非常食
- □ 軟らかい非常食

その他

- □ 衣類（下着・上着など）
- □ 生理用品
- □ タオル
- □ ヘルメット
- □ ラップフィルム（止血や食器にかぶせて使う）
- □ 防災マップ（本書）
- □ ティッシュペーパー・トイレットペーパー
- □ 日用品
- □ ナイフ
- □ 化粧品
- □ メガネ・予備のコンタクトレンズ
- □ 入れ歯・補聴器・大人用紙おむつ・補助具の予備
- □ 障がい者手帳
- □ ペット用品・ペットフードなど
- □ 母子手帳
- □ 離乳食
- □ 粉ミルク
- □ 紙おむつ
- □ 新生児用品・ほ乳瓶・おしりふき・おもちゃ
- □ 消毒用品（ウェットティッシュ等）
- □ 寝具（毛布・タオルケット等）
- □ カッパ
- □ ライター
- □ 携帯電話の充電器
- □ ビニールシート
- □ ペーパー歯みがき
- □ 防犯ブザー

※市が保有している備蓄品にも限りがあります。
避難をされる際には、可能な限り必要なものを持参し、避難していただくようお願いいたします。

1週間を想定した工夫と備え

ローリングストック法で備蓄した非常食を活用

ローリングストック法
定期的（1ヶ月に1、2度）に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法です。
食べながら蓄えるため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。